BIOS マニュアル

BIOS セットアップユーティリティとは

BIOS セットアップユーティリティとは、BIOS の基本動作設定を確認・変更するためのツールです。
セットアップユーティリティは、マザーボード上のフラッシュメモリー(BIOS ROM)に格納されています。

このユーティリティで定義される設定情報は、マザーボード上の特殊領域(CMOS RAM 領域)に格納されます。この設定情報は内蔵されるバックアップ電池により保存され、システム電源 OFF やリセットで消えることはありません。

ONKYO 製パーソナルコンピューターシステム(以下、「システム」と記述)は、出荷時の BIOS 設定で最適動作するように設計されています。お客様自身によって BIOS 設定の変更を行う場合は、あとで現在の設定を参照できるよう、このマニュアルを印刷しデフォルト値を記録しておくことを、強くお勧めいたします。

システムに接続されている個々のハードウェア構成(外部接続端子への接続を含む)や、
お客様の使用環境、システム BIOS の更新によって本書の表示との差違が生じる場合が
ありますことをあらかじめご了承ください。

BIOS とは

BIOS とは、システムのハードウェアを利用または制御するための基本プログラムの一つです。
(BASIC In/Out SYSTEM: ハードウェアと OS の橋渡し的な機能を司る)

搭載されている CPU、メモリー、ハードディスク、ビデオシステム、チップセットなどの基本動作に関する
設定情報を CMOS RAM 領域に保存し、システムが起動するときに前回設定値との内容を
比較することで、本体に変化や異常がないかの自己診断を行います。

BIOS が使用する各種設定情報を確認・変更するためのプログラムが、
BIOS セットアップユーティリティです。

--- 注意事項 ---

BIOS 設定は当該システムに最適化された状態で出荷しております。

間違った BIOS 設定での御使用はシステムに深刻なダメージを与えます。
設定変更される際は充分に御注意いただくとともに、このマニュアルに
記載される内容をご理解いただけない場合は変更を行なわず、
工場出荷状態での御使用を強く推奨いたします。

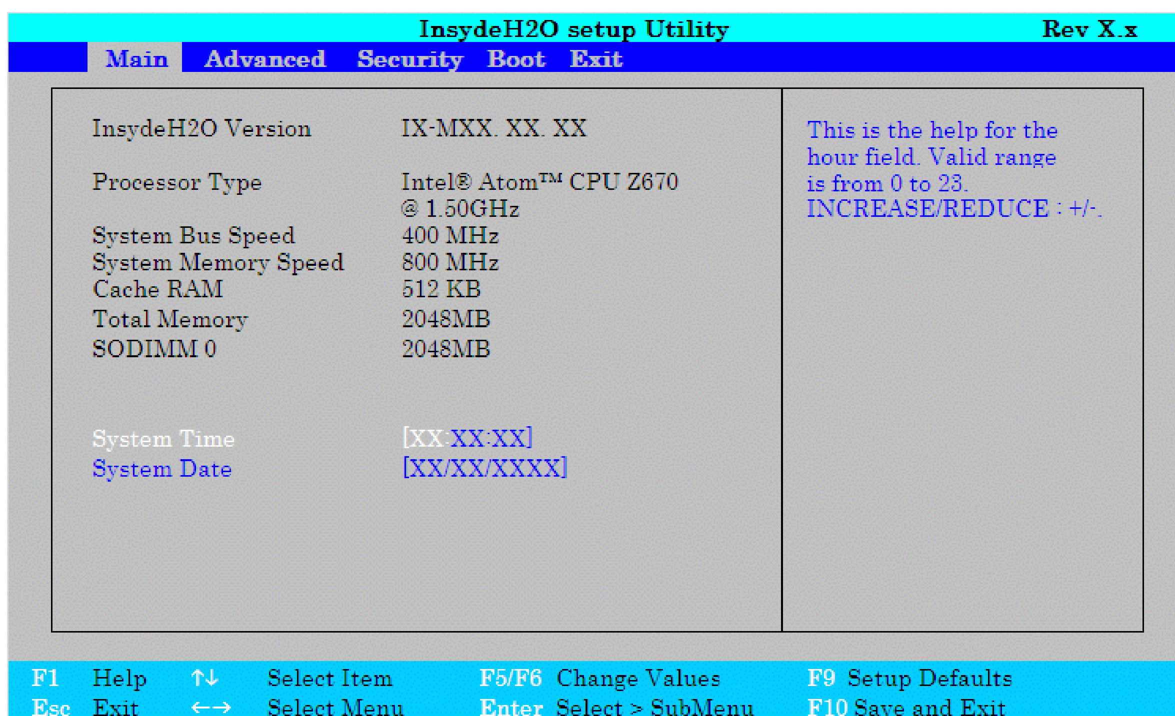
BIOS 設定の変更により正常に動作しなくなった場合、ならびに、
お客様によって設定されたパスワードの忘失に起因する動作不良につきましては、
保証期間中であっても弊社サービスセンターでの**有償修理**となりますことを
あらかじめご了承ください。

基本的な BIOS 設定

- BIOS セットアップユーティリティを起動する

1. 外部キーボードを接続し、コンピュータの電源を入れます。
2. ONKYO ロゴ画面が表示されたら、[F2] キーを押します。
3. BIOS セットアップユーティリティが起動します。

- BIOS セットアップユーティリティを操作する



↑ / ↓	アイテムを選択します。
← / →	メニュー(タブ)を選択します。
F5/F6	値の変更をします。
F1	ヘルプを表示します(英語)。
F9	工場出荷時の設定をロードします。
F10	設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。
ESC	セットアップユーティリティ もしくは メニューを終了します。
Enter	選択 もしくは サブメニューを表示します。

- **BIOS を初期化する**

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Exit” メニューを選択します。
3. **“Load Optimal Defaults”** を選択し、[Enter] キーを押します。
4. ダイアログ “Load Optimized defaults?” が表示されたら、
   “Yes” を選択し [Enter] キーを押します。
5. **設定を保存**（次項目参照）して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

- **設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了する**

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Exit” メニューを選択します。
3. **“Exit Saving Changes”** を選択し、[Enter] キーを押します。
4. ダイアログ “Exit Saving Changes?” が表示されたら、
   “Yes” を選択し [Enter] キーを押します。
5. BIOS セットアップユーティリティが終了し、自動的に再起動します。

高度な操作

● デバイスの起動順位を設定する

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Boot” メニューを選択します。
3. **“Boot Type Order”** にて、優先して起動したいデバイスを指定します。
   (上下カーソルでアイテムを選択し、F5/F6 または +/- で値を変更)
4. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

● BIOS パスワードを設定・削除する

BIOS セットアップユーティリティの起動、コンピュータの起動などを制限できます。

[BIOS パスワード：有効にする]

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Security” メニューを選択します。
3. “Set Supervisor Password” を選択し、[Enter]キーを押します。
4. **“Please type in your new password” に設定したいパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。**
5. **“Please confirm your new password” にて同じパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。**
6. “Setup Notice / Changes have been saved [continue]” のダイアログが出たら、[Enter]キーを押し設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

[BIOS パスワード：無効にする]

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Security” メニューを選択します。
3. “Set Supervisor Password” を選択し、[Enter]キーを押します。
4. **“Please type in your password” と表示されたら、現在のパスワードを入力します。**
5. **“Please type in your new password” と “Please confirm your new password” には何も入れず、空欄のまま[Enter]キーを押します。**
7. “Setup Notice / Changes have been saved [continue]” のダイアログが出たら、[Enter]キーを押し設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

パスワードの忘失について

パスワードを忘失すると、システムの起動ができなくなります。

Supervisor Password を忘れた場合は、修理（有償）が必要となります。

無償修理期間であっても有償修理でのご対応となりますことを、あらかじめご了承ください。

参考

Main		
	System Time	時間を設定できます。
	System Date	日付を設定できます。
Advanced		
	Numlock	起動時の NumLock 値を制御します。
	HDC Configure as	ハードディスクコントローラーの動作モード設定を行います。初期値は <AHCI> です。 本製品は AHCI モードでの使用を前提としております(この値を変更するとプリインストール OS が起動しません)
Security		
	Set Supervisor Password	管理者パスワードを設定します。
	Power on password	Enable: POST (Power On Self Test) 時にパスワード入力を要求します。 パスワード入力しないと OS を起動できません。 Disable: BIOS セットアップユーティリティを起動したときだけパスワード入力を要求します。 パスワードなしで OS が起動できます。
Boot		
	Quiet Boot	起動時のテキスト出力画面を抑制します。
	Boot Type Order	起動デバイスの優先順位を設定します。
	Boot Device Status	起動デバイスの有効・無効を設定します
Exit		
	Exit Saving Changes	設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。
	Save Change Without Exit	変更を保存します。
	Exit Discarding Changes	変更を保存せずに終了します。
	Load Optimal Defaults	工場出荷時の設定をロードします。
	Discard Changes	変更を破棄します。

Memo: